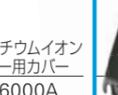


MOTOTRBO™ SL Series

デジタル携帯型無線機

新次元のデザインと機能性

SL1Kアクセサリ

 キャリアングホルダ PMLN5956	 マイクロUSB 充電器 PMPN4009	 マルチユニット 充電器 PMLN5916	 スイベル式 イヤピース PMLN5958	 オペレーション クリティカル ワイヤレスイヤピース PMLN5956	 BT70リチウムイオン(1400mAh)バッテリー PMNN4425	 BT90リチウムイオン(1800mAh)バッテリー HKNN4013A
					 BT70リチウムイオン バッテリー用カバー PMLN6000A	 BT90リチウムイオン バッテリー用カバー PMLN6001A

モトターボ基地局



XiR R8200
基地局一般業務用無線機

リピータ方式

携帯機同士の通信エリアが
大きく広がります。

従来機は携帯機同士が直接通信を行うため、
通信エリアが限られてしまいましたが、
MOTOTRBO™は
基地局(中継機能)によって、
通信エリアを約2倍にすることが可能です。



SL1K仕様

一般仕様		SL1K
チャンネル容量		最大1000
周波数帯		403~470MHz
BT70リチウムイオン (1400mAh)バッテリー	高さ(H)x幅(W)x 奥行(D) 重量	121x55x17mm 153g
BT90リチウムイオン (1800mAh)バッテリー	高さ(H)x幅(W)x 奥行(D) 重量	121x55x21mm 165g
電圧		DC3.7V(公称)
型式		AZH81QCN9MA2
工事設計認証番号		001QVAA1087(本体) 001-A00613(Bluetooth®)
負荷サイクル5/5/90のバッテリー平均運用時間(バッテリー節電機能を有効にした場合)		
BT70リチウムイオン(1400mAh)バッテリー		8.5時間
BT90リチウムイオン(1800mAh)バッテリー		11.5時間

受信部	
周波数帯	403~470MHz
チャンネル間隔	12.5kHz
周波数安定性	±1.5ppm
デジタル感度	5%BER:-4dBμV以下
音声出力	0.5W
副次発射の限度	-57dBm

MIL規格

U.S. Military standard 810.C,D,E,FおよびG

送信部	
周波数帯	403~470MHz
チャンネル間隔	12.5kHz
周波数安定性	±1.5ppm
送信出力	2W
電波型式 (4値FSKデジタル変調) TDMA2多重	12.5kHzデータ:11K5 F1D 12.5kHz音声:11K5 F1E
Bluetooth®	
スプリアス発射強度	新スプリアス規定に対応
音声コーデック	AMBE+2™
デジタルプロトコル	ETSI TS 102 361 -1,-2,-3

環境仕様	
動作温度	-10°C~+60°C
保管温度	-30°C~+70°C
熱衝撃	MIL-STDに準拠
湿度	+50°C 95%で8時間
ESD	IEC61000-4-2
防塵/防水	IP54(生活防水)
塩水噴霧	35°Cで5%の食塩水(塩化ナトリウム)に 8時間浸し、そのまま16時間放置

BLUETOOTH®	
バージョン	Bluetooth®2.1+EDR仕様をサポート
レンジ	Class2, 10m



モトローラブランド無線機器のお問い合わせ先

モトローラ・ソリューションズ株式会社 PCR事業部
〒106-0032 東京都港区六本木1-8-7 アーク八木ビルズ
TEL(03)6365-7000
http://www.motorolasolutions.com/JP

私どもがお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。



株式会社エクセリ
(代理店届出番号C1909977)
東京都墨田区菊川3-17-2 アドン菊川ビル4F /
大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5
お問い合わせ総合ダイヤル 03-3662-0551
URL:https://www.exseli.com/
証券コード:158A

注意
正しく安全にお使いいただく
ため、ご使用前に必ず「取扱
説明書」をお読みください。

モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONSおよびモトローラのロゴマークはMotorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。©Motorola Solutions, Inc. 2013. All rights reserved.

本製品は日本国内の技術基準に適合した認証を取得しています。●このカタログで使用している製品写真のディスプレイは、ハメコミ合成です。●仕様は改良等のため、予告なしに変更することがあります。製品の色は印刷の関係上、実際の色とは異なる場合があります。●モトローラ・ソリューションズ株式会社は一般社団法人JBRCに加盟し、小形充電式電池のリサイクルを実施しています。ホームページ(http://www.jbrc.com) MOTO.ALL201304



スリム、スタイリッシュ、そしてスマートに。

MOTOTRBO™ (モトターボ) の進化は止まらない。

最高レベルの無線通信機能と、最新のデジタルテクノロジーの融合により、薄型・軽量のすっきりとしたデザインを実現。スマートに連絡を取り合い、作業をスムーズに連携させることができる、多機能かつ画期的なデジタル携帯型無線機です。

モトターボとは…
デジタル業務用無線の世界標準(DMR)のモトローラの名称。使用においては、一般業務用無線の免許を取得する必要があります。



MOTOTRBO™ SLシリーズの特長

● 洗練されたシンプルデザイン。

どんなスタイルでも、まったく違和感を感じさせないすっきりとしたフォルム。標準的な無線機の約半分の重さしかない超薄型・超軽量だから、楽に持ち歩いて装着感も快適です。

● 直感的で快適な操作性。

- ・高解像度フルカラーディスプレイ
周囲の光を自動的に感知し、画面のバックライトを調整することで、どのような環境でも最適な状態で画面を表示してくれます。
- ・プログラマブルボタン&キーパッド
よく使う機能をワンタッチで設定でき、メンバー全員を呼び出したり、作業状態を簡単に確認できます。
- ・カスタマイズ可能な音声通知
ディスプレイを見ることなくチャンネルやゾーンの変更、プログラマブルボタンの状態を音声で確認可能。

● シーンに応じてステルスモードに切り替え可能。

ステルスモードにすると、ディスプレイとLED表示の明かりが消え、アラート音がオフになるため、来訪者やお客様に気づかれることなく、スタッフ間でやり取りすることができます。

● 驚くほどクリアな高音質通話。

・インテリジェントオーディオ機能
周囲の雑音に合わせて無線機の音量を自動調整する、MOTOTRBO™独自のオーディオ機能により、どこにいてもスタッフ同士による、明瞭な音声での会話を實現。

● Bluetooth®

無線機に内蔵されているオーディオ機能、データ機能によりクリアかつ静かな音で通信でき、チーム間でのリアルタイムな情報共有もスムーズです。専用のアクセサリを使ってワイヤレス・ハンズフリーの通信を實現できます。

● 業界最先端のデータ通信。

ワークオーダーチケットにより、音声でなく、フォーマット化されたテキストスタイルで仕事の指示や応答が可能。それによりコミュニケーションをより簡素化・効率化することができます。

● あらゆる環境に適した確かな信頼性。

過酷な環境下でも安心して使える堅牢ボディを實現。防塵および防水や、U.S.MIL-STD810.C,D,E,FおよびGなど、厳しい仕様に対応しています。



デジタル携帯型無線機

MOTOTRBO™ SL1K

標準構成品:大型カラーディスプレイ携帯型無線機、キャリングホルダ、リチウムイオンバッテリー、バッテリーカバー、アンテナ、マイクロUSB充電器

本体2年保証 | バッテリー・アクセサリ1年保証

機能の概要

- 1 クリアな音質を実現するデュアルスピーカー。
- 2 鮮明で見やすい3色LEDインジケータ。*1
- 3 押すだけで簡単に通話できるプッシュトゥートーク(PTT)ボタン。
- 4 簡単・快適な操作性を可能にする4方向ナビゲーションディスク。*2
- 5 よく使う機能にすぐにアクセスできるプログラマブルボタン。
- 6 オーディオアクセサリを接続するオーディオ端子ポート。
- 7 あらゆる環境で表示を最適化。画面のバックライトを調整する内蔵光センサー。*3
- 8 大型・高解像度なカラーディスプレイ。
- 9 周囲の雑音レベルに合わせて音量を自動調整するインテリジェントオーディオ。
- 10 最適なサービスを提供する、革新的な高性能アンテナ。
- 11 ボリュームボタン
- 12 緊急ボタン

*1 呼び出し、スキャン、ローミング、監視機能を色によって識別できます。
*2 メニュー・チャンネル(最大で1000チャンネル)が効率的に操作できます。
*3 「デイ/ナイト モード」機能により画面を変更、アイコンを点灯させて鮮明さと視認性を高めることで、さまざまな明るさに対応できます。



ビジネス アプリケーションで円滑な業務を保証 ※将来提供を予定しているオプション機能

- ワークオーダーチケットで、より迅速な顧客対応
- ネットワーク監視機能で、システムを最大限に活用
- 内蔵のBluetooth®で、無線による機器間でのデータ共有
- マンダウンアプリケーションで、作業者が助けを求められないときに、無線機が代わりに連絡通知
- ディスプレイコンソールで、通信を一括管理
- ステータスメッセージングで、目立たず迅速なやり取り

モトローラのアプリケーション開発プログラム お客様の業務に合わせてオーダーメイド

MOTOTRBO™は高性能の機能と柔軟性を兼ね備え、自社のスタッフ、顧客、業務に合わせて活用できる、ビジネスに不可欠な通信ツールです。業界最大のアプリケーション開発プログラムには、通信手段を音声以外に広げられるさまざまなデータアプリケーションを用意しています。さらに、他社の開発者や自社のITスタッフと直接、共同で作業して、独自のニーズに合わせたアプリケーションを開発できます。



将来の標準に備え

MOTOTRBO™は、国際標準の1つであるEuropean Telecommunications Standards Institute(ETSI)のプロフェッショナル無線送受信機ユーザー向けDigital Mobile Radio(DMR) Tier2標準に準拠しています。DMRは、無線送受信機の大手によって広く認められており、世界で最も普及しているデジタルモバイル無線機テクノロジーです。このオープン規格は、長期間の継続性を保証するもので、この規格の下で互換可能な装置のメーカーがコミュニティを作り、よりよい機能、製品を提供しています。

